

地域活性化伝道師プロフィール

分野	地域産業・イノベーション・農商工連携	<input checked="" type="radio"/>	農・林・水産業	<input type="radio"/>		
	地域医療・福祉・介護、教育	<input type="radio"/>	観光・交流	<input type="radio"/>		
	地域コミュニティ・集落再生		環境			
	地域交通・情報通信		まちづくり	<input checked="" type="radio"/>		
ふりがな	ほうじょう ただし					
氏名	北條 規					
所属	名称	大正大学 地域構想研究所				
所属	役職	教授				
連絡	住所 (職場)	〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨 3-20-1				
	連絡先	e-mail	t_hojo[アットマーク]mail.tais.ac.jp			
		TEL 03-3918-7311	FAX 03-5394-3055			
連絡方法	電話でお願いします					
略歴	(2020年～現在)					
著作・論文等	・「産業集積地における オープン・ファクトリーの取組事例」大正大学地域構想研究所 平成30年度研究紀要 ・「第四次産業革命における ものづくり産業の課題と新たな価値の創造」同平成31年度研究紀要 ・その他機関誌・情報誌に多数寄稿					
取組概要	1982年から通販事業を立ち上げ、当時は通信販売がまだマイナーな評価であったが、通販で先行しているアメリカを中心に製品を仕入れ、自社通販で販売し、日本でも独自性の高い付加価値型通販会社として注目を集めた。当時はカタログ中心であるが、スピード重視で毎月3本のカタログを発行、毎月100アイテムの新商品を開発し、どこよりもニュース性の高い商品情報を独自の編集スタイルで発信していた。その独自性が評価され、2012年にJASDAQに上場。製品の差別化を図るために全国の産地を回ってオリジナル商品を開発し、市場に投入することで地域性の高い製品を数多くヒットさせることができた。また、2007年より経済産業省関東経済局の「地域資源活用」「農商工連携」の事業評価委員に就任し関東局管内の事業評価ならびに支援活動に携わることで、地域資源の活用、六次産業化をはじめ全国の事例やビジネスモデル、事業スキームなどの豊富な知見とノウハウを有している。加えて、2012年から大正大学地域構想研究所の教授に就任したのを契機に、大学のプラットホーム(大学が運営するアンテナショップ、学生のフィールドワーク、研究調査活動、全国90自治体との連携)と連携しながら、地域資源の発掘、地域産品や観光地域づくりの再編集などその分野が広がりの新しい付加価値化の取り組みを行っている。					

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

登録期間 令和7年10月1日～令和8年9月30日

	<ul style="list-style-type: none">・地域資源を活用した新商品の企画、開発(食・プロダクト)・地域のブランディング、地域デザイン・マーケティングとメディアへの情報プロモーション・新規事業の事業計画の策定とプロデュース
メッセージ	これまでの経験から、その地域の資源を活用した新商品の開発、商品の付加価値化、そして流通やメディアを通してその魅力を発信するノウハウをもっています。リアル店舗、通販市場等の流通販路もネットワークがあるため、単なるアドバイスではなく、着地を図り成果を出すことをモットーに支援活動を展開しています。地域経済が厳しい中、今ある経営資源の活用、地域で眠る地域資源掘り起し、製品の新たな用途開発はもとより、地域のステークホルダーの連携帶の構築や地域間連携なども大切な視点です。新しい発想と行動力ある学生のネットワークとも連携しながら地域課題の解決にもつながるよう貢献してまいります。
関連ホームページ	<ul style="list-style-type: none">・https://chikouken.jp/(大正大学地域構想研究所)
活動エリア	全国

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。